



御殿場

Rotary Weekly Report

国際ロータリー第2620地区

ロータリークラブ

週報

今週の

ロータリークイズ

今週のロータリークイズ

歯車の形をしたロータリーの徽章の歯は幾つあるでしょうか？

A: 22個 B: 24個 C: 26個

先週のロータリークイズの答え

静岡第2分区のIMは2月3日(土)開催です。

例会場/東山荘

開会点鐘/12:30

ロータリーソング/四つのテスト

内容/ロータリー理解推進月間に因んで  
ロータリー情報委員会

次回2月1日(1977回)の例会

12:30点鐘 世界理解月間に 東山荘  
因んで

会員慶事

会員誕生日

1月26日 山崎伊久雄君

1月26日 勝又安彦君

夫人誕生日

1月28日 内海隆治君 夫人 幸子様

1月29日 小早川豊一君 夫人 かず代様

## 会長挨拶 土屋闊正



会員の勝又重春様のご尊父 武様をご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げますとともにご冥福をお祈り申し上げます。

12年前、亥年の1995年(平成7年)1月17日の午前5時46分に直下型の阪神・淡路大震災が起きました。地震による揺れは、阪神・淡路島の一部で震度7の揺れを観測しました。第2次世界大戦後、日本国内で最大の震災となり、近畿地方では1927年の「北丹後地震」以来68年ぶりとなる大地震となりました。

死者は6436名、住宅被害は全半壊合計約25万棟(約46万世帯)、火災被害は7483棟(9017世帯)。その他、道路、橋梁、河川、崖崩れ等被害総額は10兆円規模でした。

大都市を直撃した都市型震災としては関東大震災以来であり、ライフラインは全く機能しなくなっていました。元々日本は地震大国であり日本の大型建築物は大地震にも耐えうる構造であるとされていたが、1986年以前に建てられたビルやマンション、病院、鉄道の駅舎などで広範囲にわたり倒壊、全半壊が多く見られました。地震直後に現地に被災者支援のボランティアに参加した人数は1日平均2万人超、3ヶ月間で延べ117万人ともいわれ、被災でのボランティア活動の重要度に対する一般の認識も飛躍的に高まりました。その為この年は日本における「ボランティア元年」とも言われ、後に内閣は1月17日を「防災とボランティアの日」と決めました。震災から12年を経て、なお、単に「地震」「震災」といえば阪神・淡路大震災といわれています。

先日の北海道沖のM8.2の巨大地震のことを考えると、いつあのような震災が起こるかもしれません。

阪神・淡路大震災から12年、例えば当時の小学1年生は大学生になるほどの長い年月にあたるわけですが、あの震災の記憶をこれからどのように伝えていくべきでしょうか。

さて、本日は第4回のクラブ協議会であります。

下半期の活動を検討してよりよい下半期にしていきたいと思います。また、CLPの周知と当クラブの組織についても検討していただければと思います。

## 1月18日の出席報告

やむを得ず欠席される方は、  
午前10時までにご連絡下さい。

会員数	計算に用いる 会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の 確定出席率
62名	58名	50名	86.21%	100.00%

欠席者(8名)

橋本喜市君・井上 元君・狩野住夫君・勝又重春君  
芹澤正明君・渋谷 一君・戸栗太平君・豊山徹也君

## 1月4日のメーキャップ

12月27日 長 泉 内海隆治君 1月12日 裾 野 大庭健一郎君

1月5日 裾 野 生野 旭君 1月12日 裾 野 勝又 洋君

1月10日 長 泉 豊山 篤君 1月12日 裾 野 渋谷 一君

## 第4回 クラブ協議会

### 報告及び協議事項

#### 1. 委員会等の報告

##### (1) クラブ奉仕関係委員会

- ・クラブ奉仕委員会.....勝又 重春 委員長
- ・会員増強委員会.....鈴木 崇司 委員長
- ・会員選考委員会.....鈴木 栄一 委員長
- ・ロータリー情報委員会.....水口 正宏 委員長
- ・職業分類委員会.....梶原 一正 委員長
- ・雑誌広報IT委員会.....渡辺 巖 委員長
- ・出席委員会.....戸栗 太平 委員長
- ・プログラム委員会.....嶋田 泉太郎 委員長
- ・クラブ会報委員会.....斉藤 礼志 委員長
- ・親睦活動委員会.....石川 又英 委員長
- ・文献委員会.....石田 恩 委員長
- 職業奉仕委員会.....水口 正宏 委員長
- 社会奉仕委員会.....勝又 敏雄 委員長
- 新世代委員会.....臼井 良太 委員長

##### (5) 国際奉仕関係委員会

- ・国際奉仕委員会.....神谷 高義 委員長
- ・ロータリー財団委員会.....田代 博久 委員長
- ・米山委員会.....滝口 喜徳 委員長

##### (6) 地区役員

- ・米山記念館委員会運営小委員会.....梶原 一正 委員
- ・地区国際奉仕委員会.....滝口 喜徳 委員
- ・地区国際奉仕委員会.....根上 眞一 地区副委員長
- S A A (会場監督).....長田 吉弘
- 会 計.....小野 寛幸

#### 2. C L P (クラブ・リーダーシップ・プラン)について

#### 3. 会長エレクト・副会長制の導入について

#### 4. 例会中の中途退場について



各委員会より報告を受けた後、2、3、4のテーマについて活発な意見交換が行われた。特にC L Pについては、当クラブにおいては導入しなくても十分な組織づくりが行われている認識である。

3のテーマについて、パスト会長より種々の意見が発表され、議論が行われた。又、委員会構成についても、一人一委員会で良いのではないかと提議が成された。

中途退場については、ロータリアンの意識の問題もあるのではないかと、職業奉仕との関連という考え方もあるとの意見も出された。

## 幹事報告 No.28 勝又博文君

### 理事会報告 1月定例理事会 1月11日開催

1. 12月定例理事会議事録No. 9、臨時理事会議事録No. 10を確認する。
2. 2月例会プログラムについて、原案通り承認する。
3. 上半期活動報告及び会計中間報告書について、これを承認する。
4. クラブフォーラムの開催テーマについて、以下の通り承認する。

開催日 2月8日

テーマ C L P (クラブ・リーダーシップ・プラン)について  
クラブの今後の組織等について  
その他

### 5. その他

- (1) 第4回クラブ協議会 1月18日(木) 下半期の活動予定等について協議する。  
第3回クラブ協議会で、長田S A Aより指摘があった点を考慮し、報告事項は短縮し、設定してテーマについて協議を行なう。
- (2) 会計の渡邊俊彦君より1月6日付けで「長期療養による休会届」が提出される。  
クラブ定款第8条第3節(a)、及びクラブ細則第9条に該当し、これに適用するものとして承認する。  
出席規定の適用は、免除されるものとする。よって本例会より、出席に用いる会員数は58名となる。
- (3) 会計の渡邊俊彦君の休会により、本例会より当分の間 副会計 小野寛幸君が会計の職を代行する。
- (4) 次回2月定例理事会開催日 2月8日(木) Y M C A 東山荘 2階 例会前11:40より



お誕生日おめでとう 根上陽一君

### 2007年 2月 御殿場RC例会プログラム

月 日	点 鐘	会 場	内 容	担当及び卓話者
2 / 1 (1977回)	12:30	東山荘	世界理解月間に因んで	国際奉仕委員会・御殿場国際交流協会
2 / 8 (1978回)	12:30	東山荘	クラブフォーラム	全員
2 / 15 (1979回)	12:30	東山荘	学校・地域・家庭	御殿場南小学校 校長 天野文子様
2 / 22 (1980回)	12:30	東山荘	過酷な環境下に生きる富士山の植物の生	元中学校校長 保坂貞治様



**御殿場** 第2620地区  
**ロータリークラブ**

例会日/木曜日  
例会場・事務局/YMCA東山荘  
静岡県御殿場市東山1052  
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138  
<http://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長/土屋 闔正  
幹 事/勝又 博文  
会報委員長/斉藤 礼志